

平成28年度 事業計画

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

平成28年度 事業計画

国は、団塊の世代が75歳以上になる2025年を目処に、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「地域包括ケアシステムの構築」を目指しています。

名古屋市においても、平成28年6月から介護予防・日常生活支援総合事業がスタートします。住民主体の生活支援サービスや高齢者を対象としたふれあいいきいきサロン活動が、この事業の中に位置付けられることで、本会の事業推進にも大きく影響を及ぼすことが想定されます。

また、東日本大震災から5年が経過し、「絆」や「顔の見える関係づくり」の大切さを改めて見直し、支援が必要な世帯の生活上の困難を受け止め、解決に結びつけることが、本会に求められる責務だと言えます。

本会は、高齢者、障がいのある方、子育て中の親、生活困窮者など、地域で暮らす誰もが安心して生活し続けることができる福祉のまちづくりを進めるため、各種団体、社会福祉施設、行政機関、ボランティア団体などと連携・協力し、第3次地域福祉活動計画における取り組みや各種事業を着実に実施し、中川区における支えあいのまちづくりを推進します。

【事業方針】

1 地域福祉活動の推進

「第3次地域福祉活動計画～なかがわ福祉まごころプラン3～（平成26年度～30年度）」を着実に進め、「住民同士が支えあうまち中川区」を目指します。

また、地域福祉推進協議会活動やふれあい給食サービス事業の充実を図るため、新たな助成制度を設けます。

住民自身が住民の困りごとを受け止め、住民の力で解決に結びつけていく「地域支えあい事業」を実施する4学区を積極的に支援するとともに、孤立などの深刻な課題を解消するため「高齢者等のサロンの整備等推進事業（市委託事業）」を実施するとともに、「中川区ブックスタート事業」を区役所・保健所・図書館と協働で実施します。

2 ボランティア活動の振興

地域福祉推進の基盤であるボランティアを拡大し、生活支援ニーズに対応する「地域の応援団講座」を実施し、ボランティアグループの拡充を目指します。

また、地域住民相互の理解を進めるため、福祉教育・福祉体験学習に積極的に取り組むとともに、「サマーボランティアスクール」、「初級手話講座」、「ボランティアと福祉施設の交流会」を開催します。

3 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施（市委託事業）

公募時の内容を着実に実施し、参加者の介護予防に関する理解促進と、地域活動・ボランティア活動へつながるための支援を行います。

4 継続事業の実施・事業助成等

障がい者に対する理解を深めることを目的とした「中川区福祉ふれあい広場」、高齢者等が快適な生活を送るための「ひとり暮らし高齢者等に対する寝具洗濯乾燥サービス事業」などを、拡充し実施します。

また、各種団体などが実施する福祉事業に助成を行い、地域の福祉活動を幅広く応援します。

5 広報啓発活動の充実

困っている人たちに必要な情報が届くよう、広報誌の定期的な発行とともに、ホームページやブログを利用して、積極的に福祉情報を発信するとともに、親しみやすく幅広い世代に知っていただくためのマスコットキャラクターを作成します。

6 財源の確保

事業の充実と安定した財源を確保するため、区政協力委員、民生委員児童委員を始めとする関係各位の協力をいただきながら、本会の応援者である「賛助会員」の加入促進に努めます。また、地域福祉推進のための財源となる「共同募金運動」に協力します。

【各種事業の展開】

1 地域福祉活動の推進

- (1) 地域支えあい事業（市委託事業）の支援〈生活支援活性化助成事業【新規】を含む〉
- (2) 地域福祉推進協議会活動への助成・支援
- (3) ふれあい給食サービス事業への助成・支援
- (4) 地域福祉推進協議会研修会・ふれあい給食サービス事業研修会の開催
- (5) 高齢者等サロンの整備等推進事業（市委託事業）の実施
〈開設・運営助成、実践者交流会の開催、生活支援連絡会の開催〉
- (6) ふれあいいきいきサロンの拡充【3次計画】
〈初年度運営助成【新規】、リーダー養成研修会の開催【新規】〉
- (7) 緊急時安否確認（鍵預かり）モデル事業の実施
- (8) 福祉施設や企業等と連携した買い物支援モデル事業の実施【3次計画・新規】
- (9) 子ども楽集会(仮称)〈子どもの居場所づくり事業〉の開催【3次計画・新規】
- (10) 地域の底力を応援助成事業の実施
- (11) 地域包括ケアシンポジウムの開催
- (12) 地域福祉基金の運営に関する検討機関の設置【新規】

- (13) 中川区ブックスタート事業の実施【新規】
- (14) 職員の学区担当制(団地等での助けあい・支えあい活動への支援)
- (15) 第3次地域福祉活動計画の推進(推進委員会・ワーキンググループ)の開催【3次計画】

2 ボランティア活動の振興

- (1) ボランティアセンターの運営
 - ア ボランティアに関する相談・調整及びボランティア情報の提供
 - イ ボランティアに対する支援
 - ウ ボランティア登録、ボランティア保険の加入促進
- (2) ボランティア体験・養成・育成
 - ア サマーボランティアスクールの開催
 - イ 初級手話講座の開催
 - ウ 福祉教育ボランティアの育成・支援
 - エ 地域の応援団講座の開催【3次計画】
 - オ なかがわ男塾の開催【3次計画】
 - カ 家具固定ボランティア養成講座(市主催)への協力【3次計画・新規】
- (3) 学校等における福祉教育の推進
 - ア 学校等における福祉体験学習・職場体験等への協力
 - イ 車いす、点字器、高齢者疑似体験セット等福祉教材の貸出
- (4) ボランティアと福祉施設の交流会の開催
- (5) 災害ボランティアグループの活動支援(災害ボランティアセンター模擬訓練の共同開催を含む)
- (6) ボランティア用コピー機(有料)の設置

3 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施(市委託事業)

- (1) 健康体操、レクリエーション、運動機能向上プログラム等による介護予防啓発
- (2) 参加者による自主的なサロンづくりの支援
- (3) 事業運営に協力するボランティアの養成
- (4) 参加者同士が交流できるイベントの開催

4 継続事業の実施・事業助成等

- (1) 高齢者福祉事業
 - ア ひとり暮らし高齢者等に対する寝具洗濯乾燥サービス事業の実施
 - イ ひとり暮らし高齢者等に対する耐震留具取付サービス事業の実施
 - ウ 車いす・福祉用具・車いす対応福祉車両の貸出
 - エ 学区敬老行事等への助成
 - オ 老人クラブ実施事業への助成
 - カ 中川区地域包括ケア推進会議等への参画
- (2) 障がい者福祉事業
 - ア 中川区福祉ふれあい広場の開催

- イ 車いす・福祉用具・車いす対応福祉車両の貸出（再掲）
- ウ 障がい者（児）関係団体実施事業への助成
- エ 特別支援学級・学校卒業生への祝い品の贈呈
- オ 中川区障害者自立支援協議会への参画

(3) 児童福祉事業

- ア 子ども会実施事業への助成
- イ 保育所卒園児への祝い品の贈呈
- ウ 保育所実施事業への助成
- エ 留守家庭児童育成会実施事業への助成
- オ 主任児童委員実施事業への助成
- カ 中川区子育て支援ネットワーク連絡会への参画

(4) 低所得者福祉事業

- ア 生活福祉資金の貸付（県社協委託事業）
- イ 生活困窮者に対する緊急援護事業の実施・充実

(5) 福祉団体への助成事業

- ア 民生委員児童委員協議会始め福祉関係団体実施事業への助成
- イ その他社会福祉活動の振興に資する各種団体実施事業への助成

5 広報啓発活動の充実

- (1) 広報誌W e l なががわの発行
- (2) ホームページ及びブログなががわ和輪話（わわわ）による福祉情報の発信
- (3) マスコットキャラクターの作成・運用【3次計画・新規】

6 財源の確保

- (1) 賛助会員の加入促進
- (2) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

7 その他

- (1) 中川区在宅サービスセンター貸出施設の利用促進
- (2) 名古屋市社会福祉協議会中川区西部いきいき支援センターへの運営協力
- (3) 名古屋市社会福祉協議会中川区介護保険事業所への運営協力
- (4) 中川区総合防災訓練への参加
- (5) 職員の資質向上のための研修の実施